教育委員会事務局　（様式４）
学校教育部　　生徒指導課
教育センター　企画相談課

# 重要取組シート

<table>
<tr><th>取組項目</th><th>いじめ・不登校などへの対応</th></tr>
<tr><td>現状・課題</td><td>

【現状】

件数（人数）：令和３年度（令和２年度）

| | いじめ認知件数 | 不登校児童生徒数 |
|---|---|---|
| 小　学　校 | 3,747 件（2,282 件） | 632 人（537 人） |
| 中　学　校 | 569 件（350 件） | 878 人（768 人） |

➢平成 29 年　３月　　国のいじめ防止基本方針改定
➢平成 30 年　２月　　堺市いじめ防止基本方針を改定
➢平成 30 年 11 月　　いじめ対応チェックシートの改定

【課題】
➢「学校いじめ防止基本方針」に基づく組織的な対応の徹底
➢一人ひとりの子どものサインを見逃さないといった感度の高い教職員の育成
➢被害児童生徒やその保護者に寄り添う意識の醸成
➢いじめ予防や早期対応のための小中連携の仕組み構築及び教育委員会の各校への指導・助言体制の強化
➢不登校児童生徒の背景把握の徹底と支援体制の強化

</td></tr>
<tr><td>取組の内容</td><td>

〇各学校では、「学校いじめ防止基本方針」を全教職員が理解し、いじめの認知を高め、専門家チームや ICT 等を活用した未然防止、早期発見と組織的対応を的確に行う。
〇教育委員会では、上記の実効性を高めるための指導・助言を行う。

【未然防止に向けた取組】
➢全中学校及び小学校 19 校に生徒指導主事を専任配置
➢教職員の対応力を高めるいじめ防止研修の実施
➢専門家チームが作成したいじめ防止動画のオンライン研修の実施
➢発達段階に応じた情報モラルに関する指導の実施
➢いじめ、デート DV（性暴力）防止に向けた教員対象研修会の実施と指導実践
➢いじめ防止授業の実施【新規】
（法律、SOS の出し方、傍観者の育成）
➢不登校につながらないための専門家（スクールソーシャルワーカー等）による個々に応じた支援
➢hyper-QU の試験的実施【新規】
【早期発見、組織的対応に向けた取組や支援等】
➢専門家チームの活用
いじめ巡回相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、弁護士等を派遣し、いじめ・不登校などに対する初期対応の助言や児童生徒の背景調査等をふまえた対応を実施。
➢市長部局と連携した不登校児童生徒への支援やいじめの早期発見・早期対応の取組実施
➢SNS 等を活用した相談窓口の設置

</td></tr>
</table>

（様式４）

<table>
<tr><td colspan="2"></td><td>➢教育支援教室の開室（市内２ヵ所、２出張教室）<br>出張教育支援教室深井教室の開室日を拡充【拡充】<br>➢hyper-QU の試験的実施【新規】　再掲<br>➢不登校支援ネットワークの構築【新規】<br>➢不登校特例校設置に向けた検討【新規】<br>➢いじめ認知共有システム（ｉシステム）の全校実施、データの小中共有【内容充実】<br>➢いじめの重大事態アセスメントプログラムの活用<br>➢いじめアンケートの実施（年３回以上）<br>➢「いじめ対応チェックシート」の活用</td></tr>
<tr><td rowspan="4">スケジュール</td><td>前期<br>（～7 月）</td><td>□（４月）いじめの重大事態アセスメントプログラムの活用<br>□（４月）いじめ認知共有システム（ｉシステム）の全校実施<br>□（４月）予防と育成の生徒指導支援システム会議の実施<br>□（４月）教職員の対応力を高める事例を活用したいじめ防止研修の実施<br>□（４月～）教育支援教室での支援の実施<br>□（５月～）いじめ防止授業の全校実施<br>□（５ 月～）市長部局と連携した不登校児童生徒への支援やいじめの早期発見・早期対応の取組実施<br>□（５月）堺市小・中学校生徒指導研究協議会の開催<br>□（６月）hyper-QU の試験的実施（調査１回目）<br>□（６月）ネットいじめ防止にむけた指導者研修の実施<br>□（７月）デート DV 防止に向けた研修の実施</td></tr>
<tr><td>中期<br>（～11 月）</td><td>□（８月）堺市小・中学校生徒指導研究協議会の開催<br>□（８月）SAFE プログラム研修の実施<br>□（８月）性暴力被害への予防と対応研修の実施<br>□（９月）堺市いじめ問題対策連絡協議会の開催<br>□（10 月）予防と育成の生徒指導支援システム会議の実施<br>□（11 月）hyper-QU の試験的実施（調査２回目）</td></tr>
<tr><td>後期<br>（～3 月）</td><td>□（２月）堺市小・中学校生徒指導研究協議会の開催<br>□（２月）いじめ認知共有システム（ｉシステム）のデータを小中で共有</td></tr>
<tr><td>次年度<br>以降</td><td>□小中一貫した生徒指導体制の充実<br>□性暴力被害への予防と対応研修の実施</td></tr>
</table>

（様式４）

<table>
<tr><td rowspan="3">進捗の状況</td><td>前期<br>（～7 月）</td><td colspan="3">□　いじめの重大事態アセスメントプログラムの活用（４月～）<br>□　いじめ認知共有システム（ｉシステム）の全校実施（４月～）<br>□　予防と育成の生徒指導支援システム会議の実施（４月）<br>□　教職員の対応力を高める事例を活用したいじめ防止研修の実施（４月）<br>□　教育支援教室での支援の実施（４月～）<br>□　市長部局と連携した不登校児童生徒への支援やいじめの早期発見・早期対応の取組実施（５月～）<br>□　堺市小・中学校生徒指導研究協議会の開催（５月）<br>□　hyper-QU の試験的実施（調査１回目）（５月～７月）<br>□　ネットいじめ防止にむけた指導者研修の実施（６月）<br>□　デート DV 防止に向けた研修の実施（７月）</td></tr>
<tr><td>中期<br>（～11 月）</td><td colspan="3">□　堺市小・中学校生徒指導研究協議会の開催（８月）<br>□　SAFE プログラム研修の実施（８月）<br>□　性暴力被害への予防と対応研修の実施（８月）<br>□　いじめ防止授業の全校実施（８月～）<br>□　堺市いじめ問題対策連絡協議会の開催（９月）<br>□　予防と育成の生徒指導支援システム会議の実施（10 月）<br>□　hyper-QU の試験的実施（調査２回目）（10 月～11 月）</td></tr>
<tr><td>後期<br>（～3 月）</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">堺市基本計画2025</td><td>該当する施策</td><td colspan="3">3－（3）多様性を尊重した教育の推進</td></tr>
<tr><td rowspan="2">寄与するKPI</td><td colspan="2">「自分にはよいところがある（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合<br>［現状値：小6 80.8%、中3 76.2%（2021年度）］</td><td>目標値（2025 年度）<br>小６　90.0%<br>中３　90.0%</td></tr>
<tr><td colspan="2">「人が困っているときは、進んで助けている（3当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合<br>［現状値：小6 92.3%、中3 90.4%（2021年度）］</td><td>小６　94.0%<br>中３　90.0%</td></tr>
<tr><td rowspan="2">堺市SDGs未来都市計画</td><td>最も貢献するSDGsのゴール</td><td>ゴール番号<br>4</td><td colspan="2">質の高い教育をみんなに</td></tr>
<tr><td>寄与するKPI</td><td colspan="2">―</td><td>目標値（2023 年度）<br>―</td></tr>
</table>